

## 06N003\_Cyramza(1・15) + PTX(1・8・15) 4週毎

Ramucirumab(Day1・15) + PTX(Day1・8・15) 4週毎

◆ \_\_\_\_\_月 \_\_\_\_\_日(Day1)から \_\_\_\_\_コース実施。( 外来で実施 ・ 入院で実施 )

◆アルコールに対する過敏症はありませんか? → ( 有 ・ 無 )

Rp	商品名	用量[基準量]	投与方法	Day0	1	2	3	4	5	6	7
1	生食注(100mL) デカドロン注射液1.65mg ポララミン注5mg ファモチジン注射液20mg	1 瓶 5 A ※1 1 A 1 A	div / 15min		●						
						● Day 8 /			● Day 15		
2	生食注(50mL)	1 瓶	div / フラッシュ		●						
						● Day 15					
3	生食注(250mL) サイラムザ点滴静注液	1 袋 _____mg[8mg/kg] (全量250mLとする。)	div / 1hr		○						
						○ Day 15					
4	生食注(50mL)	1 瓶	div / 1hr ※2		●						
						● Day 15					
5	生食注(50mL)	1 瓶	div / 30min								
						● Day 8					
6	生食注(250mL) パクリタキセル注	1 袋 _____mg[80mg/m2]	div / 1hr		○						
						○ Day 8 / ○Day 15					
7	生食注(50mL)	1 瓶	div / フラッシュ		●						
						● Day 8 / ●Day 15					

※1 デカドロン注射液は医師の判断にて減量。(最低1Aは必要。)

※2 サイラムザ注の忍容性良好であれば、Rp4.の生食注は3サイクル目以降、30minで投与可。

投与時は、0.22ミクロン以下のメンブランフィルターを用いたインラインフィルターを通して投与すること。  
また、点滴用セット等で溶解液が接触する部分に、可塑剤としてDEHPを含有しているものの使用を避けること。